

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

誰よりも働く 佐須田 茂 (佐須田建設社長)

1. 日経トップリーダーと東京商工リサーチによる共同調査で、総合ランキングで首位となった佐須田建設は、神奈川県綾瀬市の建設会社だ。直近 2011 年 9 月期の売上高は 12 億 4700 万円。5 年前の 2007 年の売上高は 2 億 3100 万円で、この 5 年間で 5.4 倍に急増した。創業者の佐須田茂社長は宮大工の出身。1967 年 22 歳で独立をしてから、主に戸建て住宅の建設を手掛けてきた。
2. 「佐須田建設は盆も休まず仕事をする」。地元ではこんな評判が立っているという。職人肌の佐須田社長は、「この評判に偽りがないように精神を重ねることが何より大切」と謙虚に語る。実は、創業当初は建売住宅の下請け仕事をしていたが、儲からずに苦労した。そこで元請けへの転身を決意。その際、「誰よりも働く」ことを自らに課した。
3. 施工だけでなく、山から丸太を切り出し、製材までした。手間はかかるが自分で何でもこなせば、その分支出が減らせる。事業が軌道に乗ると、製材などは他社に任せたものの、設計から施工、アフターサービスに至る一貫体制は今も貫いている。

(参考:「日経トップリーダー」2012 年 4 月号)

ワンポイント経営アドバイス

経営に影響を与える要因

1. 産業能率大学が行った「2012 年の中小企業の経営施策」調査によると、昨年、経営に最も影響を与えた要因は「自然災害」で、今年、最も影響を与えそうな要因は「国の政策の変化」という結果になった。この調査は、従業員 6 人以上 300 人以下の企業の経営者を対象に 2011 年 11 月下旬から 12 月初めにかけてインターネットで行われた。
2. 2011 年に経営に影響を与えた要因で影響度の大きいもの 3 つは、「自然災害」が 48.1% でトップ。以下、「需要の不足」「国の政策の変化」「国際情勢の変化」と続く。2012 年に影響を与えそうな要因は、「国の政策の変化」が 47.1% と最も多く、以下「需要の不足」「国際情勢の悪化」「業界構造の変化」「円高」「人材の不足」の順と続く。

(参考:「週刊東洋経済」: 2012 年 2 月 18 日号)

経営者のための危機管理

会社を危うくする原因

片山 利雄 (ニッセンホールディング会長)

1. 経営者はともすれば、会社は自分のもののように思ってしまうがちです。特にその地位に長く就いていると抑止力が効かなくなります。しかし、それでは時に社会の常識とは懸け離れた判断をしてしまい、会社を危うくする可能性もあります。最近でも、経営トップのガバナンスの問題から危機を招いたいくつもの企業が新聞の紙面などをにぎわしたばかりです。
2. 私はガバナンスは土壌だと思うのです。いくらいい種をまいても土壌が悪ければ作物は実りません。同様にいい製品や事業を持っていても、ガバナンスに対する経営トップの姿勢次第で企業は良くも悪くもなります。とかくネガティブに語られがちなガバナンスの問題ですが、企業経営になくってはならない土壌であるとポジティブに考えることが不可欠だと思います。(参考:「日経ビジネス」2012 年 2 月 20 日号)

古典に学ぶ

信と義は表裏一体である

「信には義が伴わねばならず、義には信が伴わねばならない」

(訳) 自分の信念を通すには、人への仁義を持たねばならず、仁義を尽くすには、信念がなければできない。

信と義とは、人が正しく道を進もうとするときの、車の両輪のようなものなのです。

(参考: 渋澤健「渋沢栄一 100 の訓話」: 日経ビジネス人文庫)